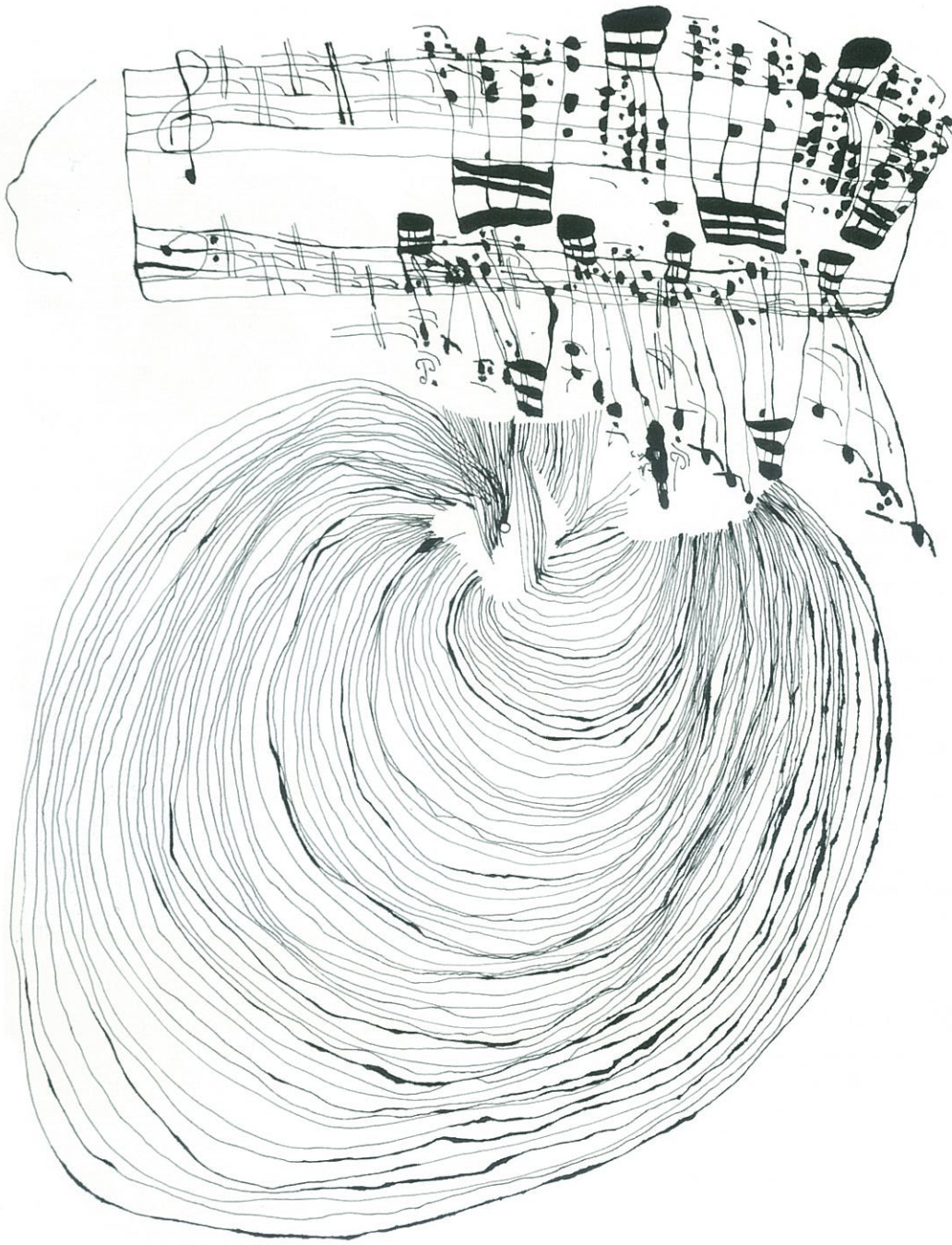


# 透

# 明 な 画 才

進化する4つの個性



西岡弘治「楽譜 波紋」

“大阪府現代アートの世界に輝く新星発掘プロジェクト”受賞者展2011

2012.2/21 火 ⇒ 2/28 火 ▶ 11:00 ~ 19:00



堂島リバーフォーラム  
ギャラリースペース(4F)  
大阪市福島区福島1-1-17  
<http://www.dojimariver.com/>

ライブペインティング&ギャラリートークショー 2.25(土) ▶ 13:00 ~ 16:00

ライブペインティング/ 須宿雄大、西岡弘治  
ギャラリートークショー/ 濱田泰慎、前田泰宏 (司会: 植木啓子(サントリールホールディングス(株)学芸員))

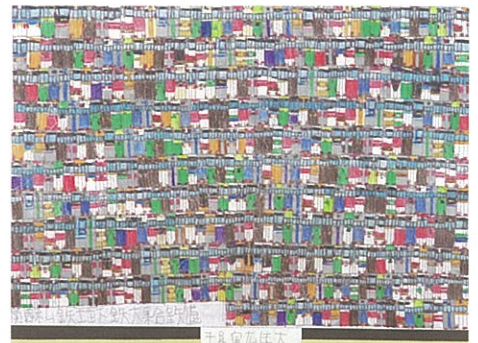
<主催> 大阪府



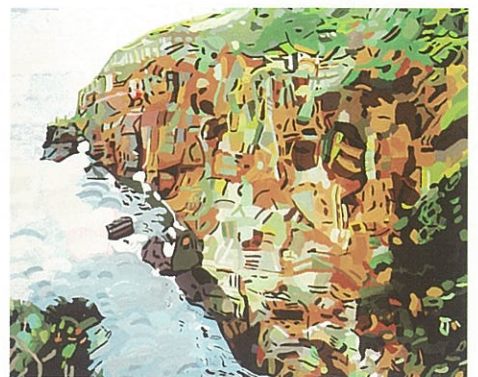
アートや芸術っていったい何でしょうか。それは何かを表現したいと思う自由な心であり、その心を色と形に表す技術だと思えます。美術学校に行かなくても、特別な教育を受けなくても、例えば心や体に障がいがあっても、すぐれた表現はできます。いえ、かえって特別な訓練や教育を受けない方が、常識にとらわれずに、新鮮で、独創的で、創造性豊かな表現（アート）が生まれることも多いのです。

大阪府は、一昨年、現代アートコンクールを開催し、障がい者のすぐれた多くの作品を紹介しました。その中で、キラッと光る才能を見いだされ、優秀賞を受賞した4名の作家の世界をご覧くださいと思います。

音楽の世界を黒インクだけの繊細な線描で巧みに表現した西岡弘治。関西の私鉄、地下鉄の車両を画面いっぱいにびっしり埋め尽くした揖宿雄大。直観的な対象把握で列車が走る画面を表現した濱田泰慎。すぐれた色彩感覚と配色のうまさで独自の風景を表現する前田泰宏。この4名の個性と才能は、今回どのような世界を私たちにを見せてくれるのでしょうか。



揖宿雄大「関西私鉄地下鉄大集合」



前田泰宏「三段壁」



濱田泰慎「電車」

## ◆作家略歴



### 揖宿 雄大 *Ibusuki Takehiro*

1984年生まれ。幼い頃から乗り物、特に自動車・電車に興味を示し、6歳頃に黒鉛筆・赤鉛筆の2色でなぐり描きを始めて以来、思いの向くまま主に自動車を描いていた。12歳を過ぎてからは、強く興味を抱くようになった電車の絵を中心に描き続け、脳裏に刻みこまれた各種電車の顔と言うべき正面図を、色鉛筆を駆使して自分の世界をつくり上げている。



### 西岡 弘治 *Nishioka Kouji*

1970年生まれ。35歳から制作を始める。幼少の頃から文字や記号に興味があり、広告の裏や学習帳に書き連ねていた。2007年、コーナスにピアノと共に楽譜がやってきて以来、毎日、譜面模写することで作品をつくらせている。写し取られた譜面は独特なタッチで描かれ、音符は踊り、音を奏でるようである。



### 濱田 泰慎 *Hamada Taishin*

1997年生まれ。幼少の頃は絵を描くことにあまり興味を示さなかった。座って物事に取り組むことが苦手だったが、その一方で音楽に合わせて体を動かすことが好きだった。3年前から絵画教室に参加し、本格的に絵画に取り組み始める。描く作品の多くは新幹線がモチーフとなっており、何度も色を塗り重ねてつくる作品は詩情溢れる「泰慎ワールド」が広がっている。



### 前田 泰宏 *Maeda Yasuhiro*

1970年生まれ。2003年より西淡路希望の家、美術部へ入部。自宅では油絵、美術部では水彩画、と自分で決めている。既存の風景画とは異なる彼独特の画法は、以前から習っていた油絵の影響もあるように感じられる。月3回、仕事を終えてからの部員10名の賑やかな美術部の活動では、びっしり2時間、黙々と、颯々と、画面へ、自身へと向き合いながら筆を運んでいる。

## 会場アクセス



- 阪神本線 福島駅 約350m 徒歩5分
- JR西日本 東西線 新福島駅 約500m 徒歩7分
- JR西日本 大阪環状線 福島駅 約700m 徒歩8分
- 大阪市営地下鉄 四つ橋線 西梅田駅または 肥後橋駅 約950m 徒歩12分
- JR西日本 大阪駅 約1.1km 徒歩15分
- 大阪市営バス - 53, 75号系統「玉江橋」、  
- 55, 56A, 79号, 福島ループ系統「浄正橋」 徒歩5分

会場には駐車場はございません。電車・バス等をご利用ください。

## お問い合わせ先

大阪府福祉部障がい福祉室自立支援課

〒540-8570 大阪市中央区大手前2丁目1番22号 TEL 06-6941-0351(代)